



2021年3月24日 No.14
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2021年春闘・月間推進ニュース

3.21 トラック・ダンプパレードを実施 大阪トラック部会・大阪府本部

大阪府本部と大阪トラック部会は、「21春闘勝利！コロナ禍での解雇・雇止めを反対し、魅力ある運輸・建設業界をめざそう！」をスローガンに3月21日（日）トラック・ダンプパレードを行いました。当日は舞洲スポーツアイランドで雨が振る中で決起集会を行い、参加者は総勢60名でした。冒頭にパレード実行委員長（大阪府本部執行委員長）から挨拶があり、「21春闘では、コロナ禍だからこそ大企業の内部留保を労働者に還元させること。また、消費税減税で内需を拡大させることが必要である。そのためにもトラック・ダンプパレードで大いにアピールしよう」と呼びかけました。その後に来賓挨拶に駆けつけていただいた、大阪労連・菅議長、大阪建設共闘・矢野事務局長、日本共産党・前参議委員議員辰巳こうたろうから激励の挨拶を受けました。トラック・ダンプ・トレーラーヘッド、宣伝カー等、合計31台で舞洲スポーツアイランドを出発し、大阪府民・市民にアピールしました。また、最終地点近くのなんば高島屋前で建交労大阪合同支部と大阪建設共闘がトラック・ダンプパレードに呼応して春闘アピール宣伝を行いました。



3.20 田辺市内で宣伝行動・和歌山県本部

和歌山県本部は、春闘宣伝行動の一環として、県本部所在地である南紀田辺市 JR 田辺駅前にて、和歌山合同支部から4名・田辺合同支部から3名の計7名で宣伝行動をおこないました。近畿地協が中心となって近畿統一的宣伝物を活用し、春闘・組織拡大を狙った行動をおこないました。田辺市の皆さんが協力的に受け取ってくれたお陰で、約200部あったティッシュも1時間程度で配布終了しました。次回は4月11日にJR和歌山駅前における宣伝行動を行います。



各ハローワーク前宣伝行動でアンケート集約 地域労連と連携し、広島県本部が奮闘

尾三地域労連と建交労三原支部は、3月9日の午前中、ハローワーク三原職安前で「働きたい皆さんの要求アンケート」に取り組みました。3名の参加で、48名分のアンケートを集約しました。また3月10日には呉地区労連は、4人が参加して、3月10日の午前9時から午後2時まで「ハローワークくれ」前でアンケート活動に取り組みました。午前10時ごろから、ハローワーク来所者が増え、最終的には、116枚を配付し、86枚回収しました。（記入は78枚）意見要望記入は3名、住所・氏名記入者は6枚ありました。日鉄が今年の9月には、廃炉を決めるなど、呉市の雇用失業状況が厳しくなっているときの取り組みだけに、参加者も力を入れてアンケート活動に取り組みました。職安を訪れる人も、アンケートの呼びかけに真剣に反応しているようでした。呉地区労連の森芳郎議長は「日鉄の廃炉が計画されるなど、呉市の雇用状況の悪化を反映してか、積極的にアンケートに応じているように感じます」と話していました。



ハローワーク尾道職安前では、3月11日の午前8時30分から午前中、尾三地域労連と建交労尾道支部から、のべ14人が参加して取り組み、アンケートを49人分集約しました。建交労尾道支部の宮本光書記長は「女性が多く来所してくるのが多いのが印象的でした」と話していました。ハローワーク呉でも女性の求職者が多く来所しているのが、印象に残りました。

（写真は、ハローワークくれ前で、アンケート用紙を配付する森議長ら 3月10日）

2021年春闘要求提出状況 220組織 57.9% 各職場の団交・回答引き出しを援助しよう

2021年春闘は、全国いっせいで要求提出日から1ヶ月半が経過しました。コロナ禍での経済停滞が著しい状況下で、大幅賃上げ・安定した雇用確保、非正規格差の是正等を中心課題としてとりくんできましたが、要求提出は220組織・57.9%、回答78組織・妥結33組織となっています。昨年同時期では、249組織・62.3%、回答71組織・妥結19組織でした。要求提出だけでみると1割近くとりくみが減少しています。

各県本部・支部・分会では要求提出が実施できていない職場に連絡をとり、実態を把握するようにしましょう。コロナ禍の中でもできるだけ職場の仲間たちとの対話を追求し、激励と必要な援助を実施するようにしましょう。また、回答引き出し・妥結も遅れ気味です。データベースへの入力作業も徹底して下さい。

2021年賃上げ回答状況（県別） 2021年3月24日現在

地本名	交渉単位数	要求提出数	要求提出率 (%)	要求額 (円)	回答数	月給				
						回答額 (円)	前年比 (円)	妥結数	妥結額 (円)	前年比 (円)
JR	7	6	85.7	34,000	4	4,272	298	0		
北海道	21	5	23.8	15,575	0			0		
青森	4	0	0.0		0			0		
岩手	2	1	50.0	5,000	1	2,000	0	1	2,000	0
宮城	1	1	100.0	44,000	0			0		
秋田	3	1	33.3	30,000	0			0		
山形	1	0	0.0		0			0		
福島	2	0	0.0		0			0		
茨城	3	1	33.3	30,000	1	7,000	1,507	0		
栃木	2	2	100.0	27,000	2	1,338	-541	1	2,675	-82
群馬	4	0	0.0		0			0		
埼玉	8	4	50.0	45,840	4	1,594	-212	4	1,594	-215
千葉	1	0	0.0		0			0		
東京	30	22	73.3	27,849	18	607	-1,635	18	607	-1,635
神奈川	14	11	78.6	41,000	9	211	-46	0		
新潟	4	1	25.0	10,000	0			0		
富山	2	1	50.0	5,000	0			0		
石川	0	0			0			0		
福井	0	0			0			0		
山梨	1	0	0.0		0			0		
長野	1	0	0.0		0			0		
岐阜	4	4	100.0	11,250	2	13,000	11,333	0		
静岡	12	3	25.0	51,000	0			0		
愛知	70	50	71.4	18,302	6	1,150	-3,929	4	1,000	-4,517
三重	3	1	33.3	40,000	1	1,000	667	1	1,000	667
滋賀	6	5	83.3	44,000	5	800	-1,850	0		
京都	34	21	61.8	31,905	5	1,409	-1,200	0		
大阪	39	19	48.7	36,000	6	1,054	-522	1	1,024	-415
兵庫	52	34	65.4	40,529	9	962	202	1	2,500	1,460
奈良	0	0			0			0		
和歌山	8	2	25.0	29,000	0			0		
鳥取	2	1	50.0	50,000	1	100	-1,200	0		
島根	0	0			0			0		
岡山	0	0			0			0		
広島	5	3	60.0	40,667	0			0		
山口	0	0			0			0		
徳島	5	5	100.0	28,200	2	900		1	1,800	
香川	0	0			0			0		
愛媛	0	0			0			0		
高知	1	0	0.0		0			0		
福岡	10	10	100.0	21,023	0			0		
佐賀	3	1	33.3	7,500	1	3,406	756	0		
長崎	1	1	100.0	20,000	0			0		
熊本	7	0	0.0		0			0		
大分	4	1	25.0	44,000	0			0		
宮崎	0	0			0			0		
鹿児島	1	1	100.0	44,000	0			0		
沖縄	2	2	100.0	34,000	0			0		
全国平均	380	220	57.9	30,181	78	1,472	-2,121	33	1,027	-2,420